



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月13日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
コード番号 3395 URL <https://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤川 祐樹

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡村 淳弘

TEL 086-246-0309

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日 配当支払開始予定日 2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2024年3月期	64,556	11.6	2,620	993.7	2,753	72.4	969	132.8
2023年3月期	57,831	21.2	239	—	1,596	35.4	416	—

(注) 包括利益 2024年3月期 990百万円 (137.5％) 2023年3月期 417百万円 (—％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	％	％	％
2024年3月期	47.47	39.18	3.2	5.6	4.1
2023年3月期	20.15	16.73	1.4	3.3	0.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 ー百万円 2023年3月期 ー百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
2024年3月期	49,016	30,149	61.5	1,474.82
2023年3月期	48,804	30,350	62.2	1,475.89

(参考) 自己資本 2024年3月期 30,132百万円 2023年3月期 30,334百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	5,073	2,801	1,342	16,663
2023年3月期	3,513	2,151	1,268	15,734

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	％	％
2023年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00	908	218.4	3.0
2024年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	1,020	105.3	3.4
2025年3月期(予想)	—	26.00	—	26.00	52.00		50.6	

3. 2025年 3月期の連結業績予想(2024年 4月 1日～2025年 3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	1.6	1,300	37.1	1,300	21.6	1,300	150.7	63.63
通期	64,000	0.9	3,000	14.5	3,000	9.0	2,100	116.6	102.78

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)： 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無

以外の会計方針の変更： 無

会計上の見積りの変更： 無

修正再表示： 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期	22,777,370 株	2023年3月期	22,777,370 株
2024年3月期	2,346,200 株	2023年3月期	2,224,260 株
2024年3月期	20,425,161 株	2023年3月期	20,671,478 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	18,715	29.1	2,328	18.3	2,419	13.9	581	77.9
2023年3月期	14,493	146.7	1,968	9.6	2,124	2.9	2,624	—

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	28.46	23.49
2023年3月期	126.97	105.39

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	34,836	24,922	71.5	1,218.99
2023年3月期	34,822	25,512	73.2	1,240.46

(参考) 自己資本 2024年3月期 24,905百万円 2023年3月期 25,495百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページから3ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17
4. その他	
(1) 役員の異動	18
(2) 仕入及び販売の状況（連結）	19

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当連結会計年度の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、2023年5月から新型コロナウイルスの感染症法上の分類が5類に引き下げられたことに伴い、経済活動の正常化により回復への動きが強まりました。一方で、長期化している国際情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まり、原材料・エネルギー価格の高騰、円安の影響などにより、物価上昇が継続しており、依然として先行きの不透明な状況が続いております。

外食業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響は収束傾向がみられるものの、原材料費・人件費等の高騰が続く環境下に加えて、賃金上昇を上回る物価高による生活防衛意識や節約志向がさらに強まる状況にあり、引き続き厳しい経営環境となっております。

このような状況の下、当社グループにおきましては、既存業態及び派生業態のブラッシュアップ、店舗改装を含む商品レイアウト及びメニューの見直しを実施し、既存店売上の回復に注力してまいりました。また、中長期的な観点で持続可能な成長基盤を確保するため好立地への出店を継続し、立地の特徴に合わせた新業態及び派生業態の開発・実験に積極的に取り組んでまいりました。

これらに加えて、適切なコストコントロールの実施、一部回復が見込めない業態廃止や不採算店舗の閉店による赤字解消により、業績の改善に努めてまいりました。

これらの結果、当連結会計年度の経営成績は、売上高645億56百万円（前期比11.6%増）、経常利益27億53百万円（前期比72.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は9億69百万円（前期比132.8%増）となりました。

なお、期中に当社グループ全業態で合計22店舗を出店し、当連結会計年度末の店舗数は、直営店718店舗、フランチャイズ店24店舗、合計742店舗体制となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業におきましては、ベーカリーレストランにつき、不採算店舗の整理に取り組みつつ、既存店に人的資本を集中し業績改善に取り組んでまいりました。店舗数につきましては、「ベーカリーレストラン・サンマルク」は、直営店35店舗、フランチャイズ店10店舗、計45店舗となりました。また、「ベーカリーレストラン・バケット」は、当連結会計年度中に直営店1店舗出店し、これにより直営店68店舗となりました。

生パスタ専門店「生麺専門鎌倉パスタ」につきましては、派生業態としてお出汁パスタと和スイーツを中心とした「おだしもん」を開発するとともに、デジタル販促による集客及びTVCM、YouTube配信による認知度の向上に取り組んでまいりました。当連結会計年度中に直営店9店舗出店し、これにより直営店200店舗となりました。

回転ずし「すし処函館市場」につきましては、創作寿司の開発等により既存店売上の向上を進めてまいりました。店舗数につきましては、直営店5店舗、フランチャイズ店4店舗、計9店舗となりました。

ドリア専門店「神戸元町ドリア」につきましては、専門性を活かし堅調に出店した一方で、中華業態「台湾小籠包」につきましては、黒字化に向け取り組んでまいりました。当連結会計年度中に直営店7店舗出店し、これにより直営店66店舗となりました。

当社の実験業態につきましては、当連結会計年度中に韓国料理と釜炊きごはんの「韓と米」2店舗、クロワッサン専門店の「RISTRETTO&CROISSANT LABORATORIO」1店舗、パンにこだわった「Petrichor Bakery and Cafe」1店舗それぞれ出店し、これにより直営店8店舗となりました。

この結果、レストラン事業売上高は380億22百万円（前期比13.9%増）、営業利益は26億93百万円（前期比86.9%増）となりました。

喫茶事業におきましては、セルフサービス喫茶の「サンマルクカフェ」につき、ベーカリーカフェへの原点回帰によるパンを中心とした施策及び新商品のPR活動に注力してまいりました。店舗数につきましては、直営店286店舗、フランチャイズ店8店舗、計294店舗となりました。

フルサービス喫茶の「倉式珈琲店」につきましては、ビジネスモデルの立て直しに取り組んでまいりました。なお、「倉式珈琲店」の運営会社である株式会社倉式珈琲を当社が2024年4月1日付で吸収合併し、再出発を図ることとしております。当連結会計年度中にフランチャイズ店1店舗出店し、直営店50店舗、フランチャイズ店2店舗、計52店舗となりました。

この結果、喫茶事業売上高は265億34百万円（前期比8.5%増）、営業利益は16億15百万円（前期比495.4%増）となりました。

(次期の見通し)

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が和らぎ、賃金上昇やインバウンドの恩恵により、消費活動は回復傾向が続くと見込まれます。一方で、様々な地域における地政学的リスクの高まりや物価の高止まりから、消費マインドの回復は鈍く、原材料費・電力料等のコスト増は続く見込まれるため依然として厳しい状況にあります。

このような中、当社グループといたしましては、価値あるメニューの開発、カフェを中心とした既存店の内外装に係るメンテナンスを行い、既存店売上の向上及びコストアップの抑制に努めるとともに、中長期での安定成長を見据えた事業ポートフォリオを強固なものとするため、M&Aを含めた新業態及び派生業態の開発を進め、新規出店につなげることで企業価値の向上に取り組んでまいります。

通期連結業績につきましては、売上高640億円（前期比0.9%減）、経常利益30億円（前期比9.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益21億円（前期比116.6%増）を見込んでおります。

なお、セグメント別の業績予想につきましては、次のとおりであります。

レストラン事業におきましては、売上高385億円（前期比1.3%増）、営業利益29億90百万円（前期比11.0%増）を見込んでおります。

喫茶事業におきましては、売上高255億円（前期比3.9%減）、営業利益16億80百万円（前期比4.0%増）を見込んでおります。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、有形固定資産の取得による支出22億77百万円、配当金の支払額9億61百万円がありましたが、営業活動の結果、50億73百万円の資金を獲得したこと等により、前連結会計年度に比べ9億28百万円増加（5.9%増）し、166億63百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において営業活動の結果獲得した資金は50億73百万円となり、前連結会計年度と比べ15億59百万円の増加（44.4%増）となりました。

これは主に、減価償却費23億6百万円、ならびに税金等調整前当期純利益15億64百万円の計上によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において投資活動の結果使用した資金は28億1百万円となり、前連結会計年度に比べ6億50百万円の増加（30.2%増）となりました。

これは主に、新規出店及び改装に伴う有形固定資産の取得による支出22億77百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当連結会計年度において財務活動の結果使用した資金は13億42百万円となり、前連結会計年度に比べ74百万円の増加（5.8%増）となりました。

これは主に、配当金の支払額9億61百万円、ならびに自己株式の取得による支出3億81百万円の計上によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、当社グループの業績動向及び配当性向等を総合的に勘案した上で、株主に対し利益成長に応じた安定的な配当を継続しつつ、今後のグループ内における事業拡充による将来の利益貢献を図るため内部留保の充実に努めることを基本方針としております。これをベースに今後の当社グループの利益成長等を勘案し、中期的な連結ベースの配当性向の水準として35%を目標としつつ、DOE（純資産配当率）等の要素も加味しながら決定することとしております。当期の配当につきましては、1株につき25円の間配当金を実施し、期末配当金は1株につき25円を予定し、年間50円の配当を予定しております。次期の配当につきましては、実績状況を勘案した配当を実施していく方針であり、現時点では52円を予想しております。内部留保資金につきましては、持続的成長に向けたグループ内直営方式による新規出店・改装等に係る事業投資やM&A等の戦略投資を中心に活用してまいり所存でございます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、今後につきましては、外国人株主比率の推移及び国内の同業他社の国際会計基準の適用動向等を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,734,275	16,663,120
売掛金	4,397,232	5,430,418
原材料及び貯蔵品	338,703	349,138
関係会社短期貸付金	450,000	655,874
その他	384,884	237,929
貸倒引当金	△466,674	△674,146
流動資産合計	20,838,420	22,662,333
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	11,472,178	10,697,410
工具、器具及び備品（純額）	760,385	889,643
土地	3,648,228	3,648,228
建設仮勘定	46,215	36,619
有形固定資産合計	15,927,007	15,271,902
無形固定資産		
ソフトウェア	86,564	63,520
その他	30,588	29,216
無形固定資産合計	117,153	92,736
投資その他の資産		
投資有価証券	1,029,855	920,219
繰延税金資産	2,356,839	2,118,746
敷金及び保証金	8,286,645	7,687,208
その他	248,849	263,852
投資その他の資産合計	11,922,189	10,990,026
固定資産合計	27,966,349	26,354,665
資産合計	48,804,770	49,016,999

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,155,121	2,421,509
未払金	3,155,704	3,492,384
未払法人税等	281,118	685,407
賞与引当金	81,824	93,673
資産除去債務	118,453	35,096
未払消費税等	782,340	783,787
その他	341,369	377,055
流動負債合計	6,915,932	7,888,914
固定負債		
社債	6,036,051	6,024,651
退職給付に係る負債	306,765	444,641
資産除去債務	4,742,172	4,413,571
繰延税金負債	329,495	—
その他	123,468	96,083
固定負債合計	11,537,953	10,978,948
負債合計	18,453,886	18,867,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,038,800	3,038,800
利益剰余金	30,298,763	30,289,389
自己株式	△4,738,556	△4,951,960
株主資本合計	30,330,184	30,107,406
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,894	24,925
その他の包括利益累計額合計	3,894	24,925
新株予約権	16,805	16,805
純資産合計	30,350,883	30,149,136
負債純資産合計	48,804,770	49,016,999

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	57,831,134	64,556,700
売上原価	13,465,168	15,661,896
売上総利益	44,365,965	48,894,803
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	1,034,322	1,195,246
貸倒引当金繰入額	199	1,598
役員報酬	260,019	254,486
給料及び賞与	18,233,976	19,714,681
賞与引当金繰入額	81,824	93,673
退職給付費用	55,156	169,426
福利厚生費	1,211,803	1,420,366
教育研修費	297,172	337,692
旅費及び交通費	731,188	846,399
通信費	128,686	121,203
水道光熱費	3,719,075	3,478,125
消耗品費	2,884,351	3,117,653
租税公課	319,310	361,068
賃借料	9,768,154	9,510,163
修繕維持費	806,280	922,003
減価償却費	2,254,339	2,306,298
その他	2,340,476	2,423,877
販売費及び一般管理費合計	44,126,338	46,273,966
営業利益	239,627	2,620,837
営業外収益		
受取利息	3,779	2,572
受取配当金	2,162	2,221
受取賃貸料	248,359	213,385
受取補償金	—	82,379
感染拡大防止協力金	1,081,419	—
その他	330,487	86,123
営業外収益合計	1,666,208	386,683
営業外費用		
支払賃借料	215,577	186,913
その他	93,443	67,160
営業外費用合計	309,020	254,073
経常利益	1,596,815	2,753,446

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
特別利益		
助成金収入	76,116	—
固定資産売却益	974	6,000
受取保険金	—	25,329
特別利益合計	77,090	31,329
特別損失		
固定資産除却損	206,142	83,674
減損損失	1,429,550	788,080
災害による損失	—	8,854
関係会社株式評価損	—	133,774
貸倒引当金繰入額	95,000	205,874
特別損失合計	1,730,692	1,220,259
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△56,786	1,564,517
法人税、住民税及び事業税	327,599	695,614
法人税等調整額	△800,924	△100,614
法人税等合計	△473,325	595,000
当期純利益	416,538	969,517
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	416,538	969,517

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	416,538	969,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	470	21,030
その他の包括利益合計	470	21,030
包括利益	417,009	990,548
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	417,009	990,548
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,731,177	3,038,800	30,807,704	△4,450,122	31,127,559
当期変動額					
剰余金の配当			△912,646		△912,646
親会社株主に帰属する当期純利益			416,538		416,538
自己株式の取得				△337,702	△337,702
自己株式の処分			△12,833	49,268	36,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△508,941	△288,433	△797,374
当期末残高	1,731,177	3,038,800	30,298,763	△4,738,556	30,330,184

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,423	3,423	16,805	31,147,787
当期変動額				
剰余金の配当				△912,646
親会社株主に帰属する当期純利益				416,538
自己株式の取得				△337,702
自己株式の処分				36,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	470	470		470
当期変動額合計	470	470	—	△796,903
当期末残高	3,894	3,894	16,805	30,350,883

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,731,177	3,038,800	30,298,763	△4,738,556	30,330,184
当期変動額					
剰余金の配当			△961,681		△961,681
親会社株主に帰属する当期純利益			969,517		969,517
自己株式の取得				△381,222	△381,222
自己株式の処分			△17,210	167,818	150,608
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	△9,374	△213,403	△222,778
当期末残高	1,731,177	3,038,800	30,289,389	△4,951,960	30,107,406

	その他の包括利益累計額		新株予約権	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	3,894	3,894	16,805	30,350,883
当期変動額				
剰余金の配当				△961,681
親会社株主に帰属する当期純利益				969,517
自己株式の取得				△381,222
自己株式の処分				150,608
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	21,030	21,030		21,030
当期変動額合計	21,030	21,030	－	△201,747
当期末残高	24,925	24,925	16,805	30,149,136

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△56,786	1,564,517
減価償却費	2,254,339	2,306,298
減損損失	1,429,550	788,080
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,136	11,849
貸倒引当金の増減額(△は減少)	94,515	207,472
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	32,481	137,876
受取利息及び受取配当金	△5,942	△4,793
受取補償金	—	△82,379
受取保険金	—	△25,329
助成金収入	△76,116	—
関係会社株式評価損	—	133,774
固定資産除却損	206,142	83,674
固定資産売却損益(△は益)	△974	△6,000
災害による損失	—	8,854
売上債権の増減額(△は増加)	△887,491	△1,033,185
棚卸資産の増減額(△は増加)	△22,338	△9,285
仕入債務の増減額(△は減少)	439,598	266,388
未払金の増減額(△は減少)	274,242	437,664
その他	431,133	313,638
小計	4,114,490	5,099,115
利息及び配当金の受取額	2,169	2,229
補償金の受取額	—	82,379
保険金の受取額	—	25,329
助成金の受取額	76,116	—
法人税等の支払額	△679,032	△135,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,513,744	5,073,201
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,631,931	△2,277,540
有形固定資産の売却による収入	1,072	6,000
無形固定資産の取得による支出	△24,400	△16,535
投資有価証券の取得による支出	△50,000	—
関係会社株式の取得による支出	△145,000	—
関係会社貸付けによる支出	△115,000	△205,874
貸付金の回収による収入	20,000	—
資産除去債務の履行による支出	△430,494	△716,781
その他の支出	△282,103	△242,668
その他の収入	506,553	651,417
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,151,305	△2,801,982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△337,702	△381,222
自己株式の処分による収入	94	—
配当金の支払額	△912,194	△961,150
割賦債務の返済による支出	△18,441	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,268,244	△1,342,373
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	94,193	928,845
現金及び現金同等物の期首残高	15,640,081	15,734,275
現金及び現金同等物の期末残高	15,734,275	16,663,120

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び経営成績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、外食業態の運営を行うとともに、外食事業を展開する上での必要なインフラ機能（業態・商品開発機能、店舗開発機能、教育機能、管理機能等）を有しており、当社を含むグループ内の事業子会社が保有する既存の業態（既存店）の運営にできるだけ専念できる環境をつくるなどグループ内の機能設計を行っております。また各連結子会社はそれぞれ外食業態の運営を行っております。

したがって、当社グループは連結子会社を基礎としたセグメントから構成されており、「レストラン事業」及び「喫茶事業」の2つを報告セグメントとしております。

「レストラン事業」は、「ベーカリーレストラン・サンマルク」等の運営、「すし処函館市場」等の運営、「ベーカリーレストラン・バケット」等の運営、「生麺専門鎌倉パスタ」等の運営及び「神戸元町ドリア」の運営を行っております。「喫茶事業」は、「サンマルクカフェ」の運営及び「倉式珈琲店」の運営を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

３．報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1・2	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	32,655,633	24,038,102	56,693,736	—	56,693,736
ロイヤリティ収入	89,413	36,657	126,071	—	126,071
FC関連等売上	632,724	378,603	1,011,327	—	1,011,327
外部顧客への売上高	33,377,771	24,453,363	57,831,134	—	57,831,134
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	33,377,771	24,453,363	57,831,134	—	57,831,134
セグメント利益	1,441,097	271,323	1,712,421	△1,472,794	239,627
セグメント資産	19,299,666	14,198,310	33,497,976	15,306,793	48,804,770
その他の項目					
減価償却費(注) 3・5	1,113,857	1,066,779	2,180,637	73,701	2,254,339
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注) 3・6	1,881,889	953,108	2,834,998	93,318	2,928,316

- (注) １．セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用1,472,794千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- ２．セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に本社の管理部門に係る資産等15,306,793千円であります。
- ３．減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に本社資産に係るものであります。
- ４．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- ５．長期前払費用の償却額を減価償却費に含めております。
- ６．長期前払費用の増加額を有形固定資産及び無形固定資産の増加額に含めております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額 (注) 1・2	連結財務諸表 計上額 (注) 4
	レストラン	喫茶	計		
売上高					
直営店売上	37,221,972	26,035,220	63,257,192	—	63,257,192
ロイヤリティ収入	80,048	42,907	122,956	—	122,956
FC関連等売上	720,393	456,158	1,176,551	—	1,176,551
外部顧客への売上高	38,022,414	26,534,285	64,556,700	—	64,556,700
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	38,022,414	26,534,285	64,556,700	—	64,556,700
セグメント利益	2,693,880	1,615,356	4,309,236	△1,688,399	2,620,837
セグメント資産	20,130,616	13,576,862	33,707,479	15,309,520	49,016,999
その他の項目					
減価償却費(注) 3・5	1,116,696	1,029,635	2,146,332	159,966	2,306,298
有形固定資産及び無形固定資産の増加額(注) 3・6	1,773,330	674,819	2,448,149	61,408	2,509,558

- (注) １．セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用1,688,399千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
- ２．セグメント資産の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社資産であり、主に本社の管理部門に係る資産等15,309,520千円であります。
- ３．減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に本社資産に係るものであります。
- ４．セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- ５．長期前払費用の償却額を減価償却費に含めております。
- ６．長期前払費用の増加額を有形固定資産及び無形固定資産の増加額に含めております。

【関連情報】

1. 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額	連結損益 計算書 計上額
	レストラン	喫茶	計		
減損損失	498,579	930,970	1,429,550	—	1,429,550

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	報 告 セ グ メ ン ト			調 整 額	連結損益 計算書 計上額
	レストラン	喫茶	計		
減損損失	407,249	380,831	788,080	—	788,080

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産	1,475円89銭	1,474円82銭
1株当たり当期純利益	20円15銭	47円47銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	16円73銭	39円18銭

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
(1) 1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	416,538	969,517
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	416,538	969,517
普通株式の期中平均株式数(株)	20,671,478	20,425,161
(2) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	4,231,547	4,319,496
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	(4,163,700)	(4,163,700)
(うち新株予約権(株))	(67,847)	(155,796)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

(共通支配下の取引等)

当社は、2024年1月19日開催の取締役会決議に基づき、2024年4月1日をもって当社100%出資の連結子会社である株式会社倉式珈琲を吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び当該事業の内容

結合当事企業の名称	株式会社倉式珈琲
事業の内容	倉式珈琲店事業

(2) 企業結合日

2024年4月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし株式会社倉式珈琲を消滅会社とする吸収合併方式であります。

※本合併は、当社においては会社法第796条第2項の規定に基づく簡易合併、株式会社倉式珈琲においては会社法第784条第1項の規定に基づく略式合併に該当するため、いずれも合併契約承認の株主総会は開催しておりません。

(4) 結合後企業の名称

株式会社サンマルクホールディングス

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループは、多業態による外食チェーンを展開しております。当社は外食事業に共通する管理、店舗開発、業態開発、商品開発、教育等の機能を担うことで事業管理の効率化を図り、事業の執行については一般的に、業態ごとに事業子会社に委譲することで責任や権限を明確にし、顧客満足の向上を追求すべく経営に取り組んでまいりました。

現在、株式会社倉式珈琲のフルサービス喫茶業態としての収益化が難しくなっており、ビジネスモデルの再構築の必要性を検討した結果、同社を当社に吸収合併し、倉式珈琲事業部としてフルサービス喫茶業態の可能性を追求することといたしました。

2. 実施した会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号2019年1月16日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号2019年1月16日)に基づき、共通支配下の取引として会計処理を実施しております。

また、当該吸収合併に伴い、同一の退職給付計算に含まれる従業員が300名以上に増加するため、2025年3月期より退職給付債務の算定方法を簡便法から原則法に変更いたします。

当該算定方法の変更に伴う影響額247,465千円は、2025年3月期において退職給付費用として特別損失に計上する予定であります。

さらに、当該吸収合併に伴い、2025年3月期において繰延税金資産の計上825,961千円を見込んでおります。

4. その他

(1) 役員の異動

① 代表取締役の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の異動

・ 退任予定監査役

(常勤) 監査役 北島 久

③ 退任予定日

2024年6月26日

(2)仕入及び販売の状況(連結)

①セグメント別仕入実績

(単位:千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	9,851,412	117.1
喫茶	5,818,429	114.7
合計	15,669,842	116.2

②セグメント別販売実績

(単位:千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	38,022,414	113.9
喫茶	26,534,285	108.5
合計	64,556,700	111.6

③種類別販売実績

(単位:千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C 関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	37,221,972	114.0	80,048	89.5	720,393	113.9	38,022,414	113.9
喫茶	26,035,220	108.3	42,907	117.1	456,158	120.5	26,534,285	108.5
合計	63,257,192	111.6	122,956	97.5	1,176,551	116.3	64,556,700	111.6